

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	車尾小学校教室棟大規模改修機械設備工事		
	工事場所	米子市車尾二丁目27番1号	工期	契約日から 令和6年6月28日まで
契約条項を示す場所	担当課	米子市総務部契約検査課		
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和5年9月20日 午前9時35分 本庁舎202会議室	開札	
契約保証に関する事項	<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結</p>			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<p>1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。</p> <p>2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。</p> <p>3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。</p> <p>4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。</p> <p>5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。</p> <p>6. 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。</p> <p>7. 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。</p> <p>8. 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする</p> <p>9. 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。</p> <p>10. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。</p> <p>11. 入札回数は、1回とする。</p>			
その他の注意事項	<p>1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。</p> <p>2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。</p> <p>3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。</p> <p>4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。</p> <p>5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。</p>			
施工に関する注意事項	<p>1. 工事設計図書 別紙のとおり</p> <p>2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。</p> <p>3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。</p> <p>4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。</p>			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥96,371,000		
最低制限価格		(直接工事費+共通仮設費+現場管理費の7/10+一般管理費の5.5/10)×1.1		

令和5年度工事

部長

課長

担当課長補佐

主任

設計

## 車尾小学校教室棟大規模改修機械設備工事

工事場所 : 米子市車尾二丁目27番1号

工期 : 契約日 ~ 令和6年6月28日

金 : \_\_\_\_\_ 円

















大規模改修					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
冷暖房設備	既設エアコン	1	式		
冷暖房設備	新設エアコン	1	式		
計					
換気設備		1	式		
計					
衛生器具設備		1	式		
計					
給水設備	教室棟	1	式		
給水設備	共通	1	式		
計					
排水設備	教室棟	1	式		
排水設備	共通	1	式		
計					
消火設備	教室棟	1	式		
消火設備	管理教室棟	1	式		
消火設備	共通	1	式		
計					
建築工事		1	式		
計					
撤去工事	冷暖房設備_既設エアコン	1	式		











大規模改修		冷暖房設備		既設エアコン		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器設備						
(取外し・再取付)						
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 5.0kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 5.0kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 10.0kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)取外し	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下 再使用する	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 5.0kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 5.0kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 10.0kW以下	2	台			



大規模改修		冷暖房設備		既設エアコン		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ハ° ッヶ-ジ° 形空気調和機(セハ° レ-ト° マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下	2	台			
ハ° ッヶ-ジ° 形空気調和機(セハ° レ-ト° マルチ)据付	屋内機 天井吊り - 7.1kW以下	2	台			
冷媒ガス再充填費	R32、 3.3kg × 9台 R410A、 7.2kg × 1台	1	式			
配管設備						
冷媒用断熱材被覆銅管改修	9.52外径( 3/8B) 液管 厚8mm	48	m			
冷媒用断熱材被覆銅管改修	15.88外径( 5/8B) ガス管 厚20mm以上	48	m			
冷媒用断熱材被覆銅管改修	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	1	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 20A	43	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 25A	10	m			
保温化粧ケース(樹脂製)	120	48	m			
排水管 保温 保温チューブ	10t 20A	43	m			
排水管 保温 保温チューブ	10t 25A	6	m			
配管切断(樹脂管類)・手間のみ	配管切断 25A 保温無	10	か所			
計装工事						
合成樹脂製可とう電線管(PF単層)	隠べい・埋込配管 16mm	18	m			
合成樹脂製アクトレットボックス(加付)	中四角 浅型 D44	10	個			
(取外し・再取付)						
EM-EEFケーブル取外し	1.6mm- 3C 冷媒共巻 再使用する	60	m			
600V絶縁電線取外し	2mm2 × 1本 再使用する	60	m			
制御ケーブル取外し	EM-MEES 0.5mm2 - 2C 管内 再使用する	40	m			



大規模改修		冷暖房設備		新設エアコン		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器設備						
ACP-2-6 空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊形、同時出力(140形) 冷房能力12.5kW 暖房能力14.0kW ワイヤードレコ、分岐管他付属品共	1	台			
ACP-3-4 空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	天吊形、同時出力(140形) 冷房能力12.5kW 暖房能力14.0kW ワイヤードレコ、分岐管他付属品共	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋外機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下	1	台			
パッケージ形空気調和機(セパレートマルチ)据付	屋内機 天井吊り - 6.3kW以下	2	台			
あと施工アンカー	金属拡張式 10mm	12	本			
あと施工アンカー	ワイッジ式、10mm	16	本			
室外機用基礎	2,300×600×250H	1	か所			
配管設備						
冷媒用断熱材被覆銅管改修	9.52外径( 3/8B) 液管 厚10mm以上	37	m			
冷媒用断熱材被覆銅管改修	15.88外径( 5/8B) ガス管 厚20mm以上	37	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 20A	9	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 25A	9	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 30A	8	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(カーVP)改修	屋内一般 30A	2	m			
保温化粧ケース(樹脂製)	120	28	m			
保温化粧ケース(樹脂製)	140	9	m			
排水管 保温保温チューブ	10t 20A	9	m			







大規模改修		給水設備			教室棟	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	6	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 25A	31	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 32A	14	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 65A	51	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	21	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	34	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 32A	23	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 40A	7	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 50A	10	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 65A	7	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	9	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	6	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 32A	7	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 40A	3	m			
給水・塩ビライニング鋼管(SGP-VD)改修	ねじ接合 機械室・便所 50A	1	m			
水道用ホリソレ管	軟質管・金属継手接合 地中配管 30A	7	m			
仕切弁(管端防食工)	5K(ねじ・給水用) 20A	1	個			
仕切弁(管端防食工)	5K(ねじ・給水用) 25A	1	個			
仕切弁(管端防食工)	5K(ねじ・給水用) 32A	3	個			
仕切弁(管端防食工)	5K(ねじ・給水用) 50A	3	個			

大規模改修		給水設備		教室棟		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ラインツ仕切弁	5K(フアンツ) 65A	1	個			
ルキツツルツョイント	ハノズ形 65A	2	個			
自動IA抜弁	20A	1	個			
弁機	機 械 VC-1( 550H)	1	組			
横水栓	T200BSQ13C 胴長、ハノズ式、13A	30	個			
地中埋設標	コンクリート製	1	個			
埋設標識テープ	150幅	7	m			
配管用鋼製支持架台	L-40×40×3.2t、350×600H プラスチック製基礎枠共	26	個			
配管用鋼製支持架台	L-40×40×3.2t、350×900H プラスチック製基礎枠共	3	個			
給水管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー 25A	6	m			
給水管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製カバー 32A	3	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 20A	18	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 25A	43	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 32A	33	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 40A	7	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 50A	10	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミ化粧化粧筒 65A	7	m			
給水管 保温	ホリスレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 32A	1	m			
給水管 保温	ホリスレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 65A	51	m			
給水管 保温テープ	10t 20A	9	m			





大規模改修		給水設備		共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器設備						
TW-1 受水槽	ステン製ハ 礼溶接形ホソ 室付、2槽式 有効容量:20.0m3、耐震強度:1.5G 付属品共、現場溶接組立費含む	1	基			
PW-1 給水加圧ホソ ユニット	推定末端圧力一定、自動交互並列 50 x 65 x 670L/min x 28m 制御盤、防振架台他付属品共	1	台			
搬入費 (揚重機除く)	単独搬入 600kg/m3未満	0.1	t			
小形給水 ホソユニット据付 (衛生機器)	防振基礎 3.7 kW以下 ホソ 2台	1	基			
あと施工アンカー	金属拡張式 16mm	4	本			
あと施工アンカー	接着系 全ねじボルト M20 x 300	17	本			
配管設備						
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 25A	4	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 100A	27	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 20A	18	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 50A	9	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 80A	1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 100A	4	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 20A	1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 50A	1	m			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋外架空・暗渠 100A	9	m			
水道用ホソリフレ管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	42	m			
水道用ホソリフレ管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	3	m			

大規模改修		給水設備		共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
水道用ホリフレ管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 30A	5	m			
水道用ホリフレ管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 50A	78	m			
水道配水用ホリフレ管	地中配管 100A	27	m			
仕切弁 (管端防食コ)	5K(ねじ・給水用) 20A	2	個			
仕切弁 (管端防食コ)	5K(ねじ・給水用) 25A	2	個			
仕切弁 (管端防食コ)	5K(ねじ・給水用) 32A	1	個			
仕切弁 (管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 20A	13	個			
仕切弁 (管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 50A	3	個			
ライニングバクワイ弁	10K(クイル) 80A	2	個			
ライニングバクワイ弁	10K(クイル) 100A	4	個			
逆止弁 (管端防食コ)	10K(ねじ・給水用) 50A	1	個			
ライニング逆止弁	10K(フランジ) 100A	1	個			
Y形ストレーナ (管端防食コ)	10K 20A	2	個			
Y形ストレーナ (管端防食コ)	10K 50A	1	個			
防振継手	合成ゴム製 80A	2	個			
防振継手	合成ゴム製 100A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハーフ形 20A	3	個			
フレキシブルジョイント	ハーフ形 25A	1	個			
フレキシブルジョイント	ハーフ形 50A	3	個			
フレキシブルジョイント	ハーフ形 100A	4	個			

大規模改修		給水設備		共通		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
定水位調整弁	ストレット型(副弁無し) 50A	1	個			
電磁弁	20A	2	個			
緊急遮断弁装置	100A×2 制御盤共	1	組			
自動I <sup>2</sup> 脱弁	20A	3	個			
ホ-ルタップ	20A	3	個			
水撃防止器	M-500	1	個			
ホ-ム水栓	T200SNR13C、13A	4	個			
キ-式横水栓	T200CSNR13、13A	1	個			
水栓柱	合成樹脂製 13A	4	個			
足洗い場用シャ-	SUS25A×1500L	2	個			
弁榘	機 械 VC-P( 550H)	2	組			
弁榘	機 械 VC-1( 550H)	1	組			
地中埋設標	コンクリート製	24	個			
埋設標識テ-プ	150幅	154	m			
配管用鋼製支持 架台	L-40×40×3.2t、350×300H	8	個			
配管用鋼製支持 架台	L-40×40×3.2t、350×600H プ-ラスチック製基礎枠共	6	個			
給水管 保温	グ-ラスウ-ル 機械室、書庫、倉庫 アルミガ-ラス化粧原紙 20A	17	m			
給水管 保温	グ-ラスウ-ル 機械室、書庫、倉庫 アルミガ-ラス化粧原紙 50A	8	m			
給水管 保温	グ-ラスウ-ル 機械室、書庫、倉庫 アルミガ-ラス化粧原紙 80A	1	m			
給水管 保温	グ-ラスウ-ル 機械室、書庫、倉庫 アルミガ-ラス化粧原紙 100A	4	m			

大規模改修		給水設備		共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水管 保温	ホ` リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
給水管 保温	ホ` リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 25A	4	m			
給水管 保温	ホ` リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A	1	m			
給水管 保温	ホ` リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 100A	36	m			
給水用弁類 保温	ホ` リスフレ(H` タフイ弁) 屋内露出 カ-亜鉛鉄板 80A	2	個			
給水用弁類 保温	ホ` リスフレ(H` タフイ弁) 屋内露出 カ-亜鉛鉄板 100A	1	個			
給水用弁類 保温	ホ` リスフレ(H` タフイ弁) 屋外露出 ステンレス鋼板 100A	5	個			
給水用弁類 保温	ホ` リスフレ 屋内露出 カ-亜鉛鉄板 100A	1	個			
給水用弁類 保温	ホ` リスフレ 屋外露出 ステンレス鋼板 100A	4	個			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 25A 保温無	2	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	2	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温無	1	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 100A 保温有	1	か所			
機械はつり(タ`イ ント`カッターによる 配管用貫通口)	100 - 150mm 100mm	1	か所			
根切り(機械)	H` ック約 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加-ラ型	31.3	m3			
山砂		17.4	m3			
埋戻し	機 械 H` ック約 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加-ラ型	13.9	m3			
土間コンクリート はつり補修	犬走部分	1	式			
計装工事						
ねじなし電線管 (E)	露出配管 25mm	29	m			

大規模改修		給水設備		共通		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
厚鋼電線管 (G)	露出配管 22mm	41	m			
プルボックス形 防水(SUS)	300×300×300	1	個			
EM-CEEケーブル	1.25mm <sup>2</sup> - 3C 管内	26	m			
EM-CEEケーブル	1.25mm <sup>2</sup> - 4C 管内	4	m			
EM-CEEケーブル	1.25mm <sup>2</sup> - 5C 管内	41	m			
水位制御用電極棒	3P	2	個			
水位制御用電極棒	5P	2	個			
電極結線		4	組			
昇降口棟系統						
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	1	m			
仕切弁 (管端防食工)	5K(ねじ・給水用) 20A	1	個			
ライニング仕切弁	5K(フランジ) 65A	1	個			
自動I7抜弁	20A	1	個			
給水管 保温	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
給水用弁類 保温	ホリスレン 屋外露出 ステンレス鋼板 65A	1	個			
計						

大規模改修		排水設備			教室棟	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 50A	7	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 65A	7	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 100A	6	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 40A	17	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 50A	30	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	10	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 75A	21	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 100A	74	m			
排水・硬質ホリ塩化ビニル管(カーVP)	屋内一般 50A	36	m			
通気・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 40A	7	m			
通気・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 50A	46	m			
通気・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	10	m			
通気・硬質ホリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 100A	4	m			
通気・硬質塩化ビニル管(カーVP)	屋内一般 50A	5	m			
床上掃除口	CVA 50A	1	個			
床上掃除口	CVA 100A	3	個			
床上掃除口(防水形)	KC 65A	2	個			
床上掃除口(防水形)	KC 100A	6	個			
掃兼ドレン	KSR-5A 50A	2	個			
掃兼ドレン	KSR-5B 50A	4	個			

大規模改修		排水設備		教室棟		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
流しトラップ	T14AA 50A	16	個			
排水通気金物	アルミ製 露出型 50A	2	個			
排水通気金物	アルミ製 埋込型 100A	1	個			
満水継手	100A	2	個			
塩ビ蓋	65A	1	個			
排水管 保温	グラスウール 天井内,バグシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A	11	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,バグシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A	16	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,バグシャフト内 アルミガラス化粧筒 65A	8	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,バグシャフト内 アルミガラス化粧筒 80A	13	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,バグシャフト内 アルミガラス化粧筒 100A	44	m			
機械はつり(ダクト バンドカッターによる 配管用貫通口)	100 - 150mm 100mm	16	か所			
機械はつり(ダクト バンドカッターによる 配管用貫通口)	100 - 150mm 125mm	20	か所			
機械はつり(ダクト バンドカッターによる 配管用貫通口)	100 - 150mm 150mm	14	か所			
機械はつり(ダクト バンドカッターによる 配管用貫通口)	100 - 150mm 175mm	13	か所			
土間コンクリート はつり補修	犬走部分	1	式			
計						



大規模改修		排水設備		共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 50A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 50A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 75A	6	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 50A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 100A	4	m			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 50A	2	個			
排水目皿	D金具 50A	1	個			
配管用防虫網	80A	2	個			
間接排水口	100A	2	個			
排水管 保温	ホリスロン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A	1	m			
機械はつり(ダクト) フックによる 配管用貫通口)	100~150mm 175mm	2	か所			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	1.7	m3			
山砂		1.1	m3			
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	0.5	m3			
計						

大規模改修		消火設備		教室棟		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器設備						
HB-2B 易操作性1号 消火栓	横形、露出形、国土交通省仕様 消火栓弁、ノズル、ホース他付属品共	3	組			
易操作性1号 消火栓 据付	HB-2B、開閉弁付	3	組			
配管設備						
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋内一般 50A	21	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 50A	4	m			
地中埋設標	コンクリート製	1	個			
埋設標識テープ	150幅	4	m			
消火管 保温	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加工-1 50A	18	m			
消火管 保温	グラスウール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A	2	m			
消火管 保温	ホリスロン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 50A	1	m			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	0.7	m3			
山砂		0.4	m3			
埋戻し	機械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	0.3	m3			
土間コンクリート はつり補修	犬走部分	1	式			
計						



大規模改修		消火設備		共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器設備						
PFU-1 消火ポンプユニット	屋内消火栓用、消防法認定品 50×300L/min×50m 制御盤、呼水槽(50L)他付属品共	1	台			
TF-1 消火用充水槽	ステン製、保温形 有効容量:100L、耐震強度:2.0G 架台500H他付属品共	1	基			
搬入費 (揚重機除く)	単独搬入 200kg/m3未満	0.2	t			
消火ポンプ (ユニット形)据付 (衛生機器)	5.5 kW以下	1	台			
消火用充水槽 据付	100L	1	基			
あと施工アンカー	金属拡張式 10mm	4	本			
あと施工アンカー	金属拡張式 16mm	4	本			
揚重機械器具費	フックレス、25t	1	日			
配管設備						
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋内一般 40A	1	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋内一般 50A	6	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 改修	ねじ接合 屋内一般 65A	8	m			
消火・塩ビ 被覆鋼管 (SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 65A	56	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 20A	1	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	屋内一般 40A	2	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	機械室・便所 20A	1	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	機械室・便所 30A	2	m			
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)改修	機械室・便所 50A	2	m			
青銅仕切弁	5K(ねじ) 20A	1	個			

大規模改修		消火設備		共通		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
青銅仕切弁	10K(ねじ) 50A	1	個			
青銅逆止弁	10K(ねじ・スイング) 50A	1	個			
ルキップルジョイント	ハロズ形 50A	1	個			
ルキップルジョイント	ハロズ形 65A	1	個			
テスト弁	40A×90°	1	個			
排水通気金物	アルミ製 露出型 40A	1	個			
配管用防虫網	40A	1	個			
地中埋設標	コンクリート製	7	個			
埋設標識テープ	150幅	56	m			
消火管 保温	グラスウール 機械室,書庫,倉庫 アルミガラス化粧原紙 65A	7	m			
消火管 保温	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 40A	1	m			
消火管 保温	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A	6	m			
消火管 保温	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 65A	1	m			
排水管 保温	ホリスレン 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	1	m			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温有	1	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	2	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温無	1	か所			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	12	m3			
山砂		6.8	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	5.2	m3			





大規模改修		撤去工事		冷暖房設備_既設エアコン		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去						
冷媒ガス ポンプ代り費	R32、 3.3kg×9台 R410A、7.2kg×1台	1	式			
配管類撤去						
冷媒管撤去	9.52外径( 3/8B) 液管 厚8mm 再使用しない	46	m			
冷媒管撤去	15.88外径( 5/8B) ガス管 厚20mm以上 再使用しない	46	m			
冷媒管撤去	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上 再使用しない	1	m			
ドレン管撤去	VP、屋内一般、20A 再使用しない	43	m			
ドレン管撤去	VP、屋内一般、25A 再使用しない	9	m			
リムダケ外撤去	PD-120 再使用しない	46	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 20A 再使用しない	43	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 25A 再使用しない	5	m			
配線類撤去						
線び類撤去	1種金属線び <sup>2</sup> 24.5×12.5	40	m			
計						







大規模改修		撤去工事			給水設備_教室棟	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管類撤去						
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、20A 再使用しない	40	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、25A 再使用しない	20	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、32A 再使用しない	11	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、80A 再使用しない	15	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、20A 再使用しない	46	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、25A 再使用しない	17	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、32A 再使用しない	8	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、40A 再使用しない	15	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、50A 再使用しない	10	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、65A 再使用しない	4	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、80A 再使用しない	7	m			
給水管撤去	SGP-VD、屋内一般、25A 再使用しない	3	m			
給水管撤去	SGP-VD、屋内一般、32A 再使用しない	1	m			
給水管撤去	SGP-VD、機械室・便所、20A 再使用しない	7	m			
給水管撤去	SGP-VD、機械室・便所、25A 再使用しない	9	m			
給水管撤去	SGP-VD、機械室・便所、32A 再使用しない	7	m			
給水管撤去	SGP-VD、機械室・便所、40A 再使用しない	8	m			
給水管撤去	SGP-VD、機械室・便所、50A 再使用しない	1	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、30A 再使用しない	1	m			

大規模改修		撤去工事			給水設備_教室棟	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ホーム水栓撤去	13A、14A-式 再使用しない	30	個			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加`-1及びび2 25A 再使用しない	6	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加`-1及びび2 32A 再使用しない	3	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 20A 再使用しない	86	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 25A 再使用しない	31	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 32A 再使用しない	16	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 40A 再使用しない	15	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 50A 再使用しない	10	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 65A 再使用しない	4	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシ化粧筒 80A 再使用しない	7	m			
給水管 保温撤去	ホ`リスフレ 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	15	m			
給水用弁類 保温撤去	ホ`リスフレ 天井内、R`イ`シャフト内 アルミカ`ラシクロス 80A 再使用しない	1	個			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 80A 保温無	4	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 30A 保温無	1	か所			
穴埋め補修	80 × 210L	1	式			
根切り(機械)	R`ックホ 0.13m3 排出ガ`ス対策型 油圧式加-ラ型	0.2	m3			
埋戻し	機 械 R`ックホ 0.13m3 排出ガ`ス対策型 油圧式加-ラ型	0.2	m3			
計						

大規模改修		撤去工事		給水設備_共通		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去						
TW-1 受水槽撤去	FRP製ハコタケ (保温型) 有効容量:10m3 再使用しない	1	基			
TWH-1 高架水槽撤去	FRP製一体型 (保温型) 有効容量:3m3 再使用しない	1	基			
PW-1 揚水ポンプ撤去	片吸込み渦巻ポンプ 40A×100L/min×30m×2.2kW 再使用しない	2	台			
フェンス撤去	H=1,700、基礎共 再使用しない	11	m			
フェンス門扉撤去	H=1,700、W=1,000、基礎共 再使用しない	1	か所			
搬出費 (揚重機除く) (撤去用)	単独搬出 250kg以下	0.3	t			
揚重機器具費	ラフレソクレーン、25t	1	日			
配管類撤去						
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、25A 再使用しない	3	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、40A 再使用しない	18	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、50A 再使用しない	28	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、65A 再使用しない	23	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、80A 再使用しない	35	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋内一般、100A 再使用しない	6	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、15A 再使用しない	1	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、20A 再使用しない	3	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、40A 再使用しない	6	m			
給水管撤去	SGP-VB、機械室・便所、50A 再使用しない	4	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋外架空、20A 再使用しない	3	m			

大規模改修		撤去工事			給水設備_共通	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水管撤去	SGP-VB、屋外架空、40A 再使用しない	2	m			
給水管撤去	SGP-VB、屋外架空、50A 再使用しない	3	m			
給水管撤去	SGP-VD、屋外地中、50A 再使用しない	4	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、20A 再使用しない	38	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、25A 再使用しない	53	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、30A 再使用しない	1	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、40A 再使用しない	76	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、50A 再使用しない	6	m			
給水管撤去	HIVP、屋外地中、65A 再使用しない	9	m			
ホーム水栓撤去	13A 再使用しない	1	個			
横水栓撤去	13A 再使用しない	2	個			
水栓柱撤去	600H 再使用しない	3	個			
足洗い場用シャワー撤去	25A×1500L 再使用しない	2	個			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 15A 再使用しない	1	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 20A 再使用しない	3	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 40A 再使用しない	6	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>1</sup> -1及び2 50A 再使用しない	2	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 20A 再使用しない	3	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 25A 再使用しない	3	m			
給水管 保温撤去	ポリスチレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 40A 再使用しない	20	m			

大規模改修		撤去工事		給水設備_共通		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水管 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	33	m			
給水管 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 65A 再使用しない	23	m			
給水管 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	35	m			
給水管 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 100A 再使用しない	6	m			
給水用弁類 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	2	個			
給水用弁類 保温撤去	ホ <sup>レ</sup> リスフレ 屋外露出 ステンレス鋼板 100A 再使用しない	2	個			
受水槽基礎撤去	3,270×2,700 真砂土埋戻し共	1	か所			
定水位弁ホ <sup>レ</sup> ックス撤去	400×600×500H 真砂土埋戻し共	1	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温有	2	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	1	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 20A 保温無	6	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 40A 保温無	12	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	20	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温無	2	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 80A 保温無	12	か所			
配管切断 (鋼管類) ・手間のみ	配管切断 100A 保温無	9	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 30A 保温無	1	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 40A 保温無	13	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	1	か所			
アス <sup>ト</sup> 梱包費	二重梱包	1	式			





大規模改修		撤去工事		排水設備_教室棟		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水管撤去	VP、屋内一般、50A 再使用しない	36	m			
排水管撤去	VP、屋内一般、65A 再使用しない	5	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、40A 再使用しない	44	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、50A 再使用しない	33	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、65A 再使用しない	25	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、75A 再使用しない	61	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、100A 再使用しない	24	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、125A 再使用しない	23	m			
通気管撤去	VP、屋内一般、50A 再使用しない	6	m			
通気管撤去	VP、機械室・便所、40A 再使用しない	32	m			
通気管撤去	VP、機械室・便所、50A 再使用しない	30	m			
通気管撤去	VP、機械室・便所、75A 再使用しない	2	m			
通気管撤去	VP、機械室・便所、100A 再使用しない	16	m			
床上掃除口撤去	CVA、65A 再使用しない	2	個			
床上掃除口撤去	CVA、75A 再使用しない	4	個			
床上掃除口撤去	CVA、125A 再使用しない	2	個			
床上掃除口撤去	KC、50A 再使用しない	4	個			
床上掃除口撤去	KC、65A 再使用しない	2	個			
床上掃除口撤去	KC、75A 再使用しない	4	個			
床上掃除口撤去	KC、100A 再使用しない	4	個			

大規模改修		撤去工事		排水設備_教室棟		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床排水トラップ撤去	KT5A、40A 再使用しない	4	個			
床排水トラップ撤去	KT5B、40A 再使用しない	8	個			
流しトラップ撤去	KT14AC、50A 再使用しない	6	個			
通気金具撤去	KVR、50A 再使用しない	1	個			
通気金具撤去	KVE(AC)、100A 再使用しない	1	個			
ドリコ 通気弁撤去	50A 再使用しない	1	個			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A 再使用しない	25	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A 再使用しない	26	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 65A 再使用しない	17	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 80A 再使用しない	30	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 100A 再使用しない	24	m			
排水管 保温撤去	グラスウール 天井内、Rイブシャフト内 アルミガラス化粧筒 125A 再使用しない	4	m			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 75A 保温無	1	か所			
穴埋め補修	125 × 210L、150 × 210L	1	式			
根切り(機械)	Rッ切り 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加-ラ型	0.9	m3			
埋戻し	機 械 Rッ切り 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加-ラ型	0.9	m3			
計						







大規模改修		撤去工事			消火設備_共通	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器類撤去						
PFU-1 消火ポンプユニット 撤去	屋内消火栓用 80A×450L/min×42m×7.5kW 再使用しない	1	台			
TF-1 消火用補給水槽 撤去	ステン製、保温付 容量300L 再使用しない	1	基			
搬出費 (揚重機除く) (撤去用)	単独搬出 400kg/m3未満	0.4	t			
搬出費 (揚重機除く) (撤去用)	複数搬出 300kg/m3未満	0.1	t			
配管類撤去						
消火管撤去	SGP-白、屋内一般、40A 再使用しない	2	m			
消火管撤去	SGP-白、屋内一般、50A 再使用しない	6	m			
消火管撤去	SGP-白、機械室・便所、80A 再使用しない	8	m			
消火管撤去	SGP-VS、屋外地中、50A 再使用しない	5	m			
消火管撤去	SGP-VS、屋外地中、65A 再使用しない	47	m			
消火管撤去	SGP-VS、屋外地中、80A 再使用しない	3	m			
排水管撤去	SGP-白、屋内一般、20A 再使用しない	1	m			
排水管撤去	SGP-白、屋内一般、50A 再使用しない	2	m			
排水管撤去	SGP-白、機械室・便所、50A 再使用しない	3	m			
フット弁撤去	80A 再使用しない	1	個			
消火管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加 <sup>-1</sup> 及び <sup>2</sup> 80A 再使用しない	6	m			
消火管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 40A 再使用しない	2	m			
消火管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 50A 再使用しない	6	m			
消火管 保温撤去	ホリスレン 屋外露出、浴室 ステンレス鋼板 80A 再使用しない	1	m			



下水接続		排水設備				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
機器設備						
PD-3 汚水汚物用水中 ポンプ	ホリックス水中ポンプ、自動交互並列 50×230L/min×9m×4種 制御盤、ポンプスイッチ他付属品共	2	台			
同上用パイプ	配管用スチール鋼管、25A	10	m			
排水中継ポンプ槽	2,800×2,000×2,500H 仮設工事(鉄板敷)、土工工事、コンクリート ・型枠工事、鉄筋工事、水替え費含む	1	式			
鋼矢板設置工事	軽量矢板 LSP-3B L=4.5m 54枚	1	式			
汚水、雑排水、 汚物用水中ポンプ 据付(衛生機器)	2.2 kW以下	2	台			
花壇用コンクリート ブロック工事	1,400×6,400×400H～3箇所 1,400×3,600×400H～3箇所 1,200×400H～1箇所 1,600×600H～2箇所 捨てコン、砕石、土工事共	1	式			
配管設備						
給水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 50A	6	m			
給水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 50A	1	m			
給水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 75A	69	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 50A	12	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	屋内一般 75A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	9	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 75A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 100A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 100A	187	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 125A	1	m			
塩ビ蓋	50A	4	個			



下水接続		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塩ビ蓋	65A	2	個			
塩ビ蓋	75A	2	個			
塩ビ蓋	100A	2	個			
地中埋設標	コンクリート製	3	個			
地中埋設標	鉄 製	7	個			
埋設標識テープ	150幅	70	m			
汚水榦(1)	小口径プラスチック榦 100-200、90L、470H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(2)	小口径プラスチック榦 100-200、45L、550H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(3)	小口径プラスチック榦 100-200、45L、650H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(4)	小口径プラスチック榦 100-200、ST、710H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(5)	小口径プラスチック榦 125-200、90Y、820H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(6)	小口径プラスチック榦 125-200、90L、730H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(7)	小口径プラスチック榦 125-200、90Y、740H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(8)	小口径プラスチック榦 125-200、90Y、760H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(9)	小口径プラスチック榦 100-200、90L、570H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(10)	小口径プラスチック榦 100-200、90Y、650H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(11)	小口径プラスチック榦 100-200、90L、680H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(12)	小口径プラスチック榦 100-200、WLS、700H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(13)	小口径プラスチック榦 100-200、90L、770H、塩ビ蓋	1	個			
汚水榦(14)	小口径プラスチック榦 125-200、WLS、790H、塩ビ蓋	1	個			

下水接続		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚水榼(15)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、600H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(16)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、ST、670H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(17)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、ST、770H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(18)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、810H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(19)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、820H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(20)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、920H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(21)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、540H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(22)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、ST、600H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(23)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、680H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(24)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、700H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(25)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、800H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(26)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、WLS、830H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(27)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、ST、970H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(28)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、45L、1050H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(29)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90Y、920H、防護蓋(T-8)	1	個			
汚水榼(30)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、500H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(31)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90Y、510H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(32)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、90L、520H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(33)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、45L、450H、塩ｷﾞ蓋	1	個			
汚水榼(34)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ榼 100-200、45L、460H、塩ｷﾞ蓋	1	個			

下水接続		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚水枳(35)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、550H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(36)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、ST、670H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(37)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、DR、770(910)H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(38)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、DR、370(910)H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(39)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、920H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(40)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、WLS、940H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(41)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、VT、740(840)H、防護蓋(T-8)	1	個			
汚水枳(42)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90L、430H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(43)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、440H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(44)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、450H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(45)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、500H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(46)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、700H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(47)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、480H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(48)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、600H、塩ﾋﾞ'蓋	1	個			
汚水枳(49)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90L、720H、防護蓋(T-8)	1	個			
汚水枳(50)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90L、750H、防護蓋(T-8)	1	個			
汚水枳(51)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、DR、770(930)H、防護蓋(T-8)	1	個			
汚水枳(52)	小口径ﾌﾞﾗｽｯｸ枳 100-200、90Y、940H、防護蓋(T-8)	1	個			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 50A 保温無	5	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 65A 保温無	5	か所			

下水接続		排水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 75A 保温無	3	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 100A 保温無	10	か所			
配管切断 (樹脂管類) ・手間のみ	配管切断 125A 保温無	4	か所			
土間コンクリート はつり補修	犬走部分、渡り廊下	1	式			
根切り(機械)	ハッパ 0.13m <sup>3</sup> 排出ガス対策型 油圧式加圧型	109.7	m <sup>3</sup>			
山砂		41.4	m <sup>3</sup>			
埋戻し	機 械 ハッパ 0.13m <sup>3</sup> 排出ガス対策型 油圧式加圧型	68.2	m <sup>3</sup>			
土工機械運搬 (ハッパ)	排出ガス対策型 油圧式加圧型0.13m <sup>3</sup>	1	往復			
舗装カッター切断	アスファルト 200t以下	133	m			
アスファルト舗装撤去		32	m <sup>2</sup>			
アスファルト舗装	A-5-15 再生密粒 再生クマツパン 特に狭い場所 人力	32	m <sup>2</sup>			
舗装カッター切断	コンクリート 200t以下	43	m			
コンクリート舗装撤去		2	m <sup>3</sup>			
コンクリート舗装	歩道C-10-10(溶接金網共) 特に狭い場所 人力 路盤材共 再生クマツパン	10	m <sup>2</sup>			
計						

下水接続		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機器類撤去						
刃式浄化槽撤去	仮設、内部消毒、コンクリート解体、 槽内分別撤去、真砂土埋戻し、整地、 重機回送費	1	式			
三次処理槽撤去	仮設、内部消毒、コンクリート解体、FRP槽 撤去分別、制御盤・ブロー-撤去、掘削、 真砂土埋戻し、整地、重機回送費	1	式			
鋼矢板設置工事	軽量矢板 LSP-3B L=4.5m 62枚	1	式			
制御盤、ブロー- 移設費	三次処理槽用	1	式			
フェンス撤去	2,900×12,940×800H、基礎共 再使用しない	1	式			
花壇用コンクリート ブロック撤去	1,600×600H×2 1,400×3,000×400H 1,400×6,400×400H×2 1,400×3,600×400H×3 再使用しない	2.9	m3			
花壇用既設土 撤去	再使用する	12.2	m3			
配管設備						
排水管撤去	VP、屋内一般、50A 再使用しない	4	m			
排水管撤去	VP、屋内一般、75A 再使用しない	1	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、65A 再使用しない	10	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、75A 再使用しない	1	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、100A 再使用しない	2	m			
排水管撤去	VP、機械室・便所、125A 再使用しない	1	m			
排水管撤去	VP、屋外地中、50A 再使用しない	10	m			
排水管撤去	VP、屋外地中、75A 再使用しない	1	m			
排水管撤去	VP、屋外地中、100A 再使用しない	29	m			
排水管撤去	VP、屋外地中、125A 再使用しない	11	m			

下水接続		撤去工事				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
浄化槽通気管撤去	VP、屋内一般、250A 再使用しない	14	m			
浄化槽通気管撤去	VP、屋外地中、250A 再使用しない	4	m			
ベンチレーター撤去	250 再使用しない	1	個			
汚水樹 1 撤去	小口径プラスチック樹 125-200、90L、740H、塩ビ蓋 再使用しない	1	個			
汚水樹 2 撤去	小口径プラスチック樹 125-200、90Y、790H、塩ビ蓋 再使用しない	1	個			
汚水樹 3 撤去	イバート樹 600×600、590H、MHB蓋 再使用しない、真砂土埋戻し共	1	個			
汚水樹 4 撤去	イバート樹 600×600、650H、MHB蓋 再使用しない、真砂土埋戻し共	1	個			
汚水樹 5 撤去	小口径プラスチック樹 100-200、90L、450H、塩ビ蓋 再使用しない	1	個			
汚水樹 6 撤去	小口径プラスチック樹 100-200、ST、400H、塩ビ蓋 再使用しない	1	個			
汚水樹 7 撤去	小口径プラスチック樹 100-200、ST、340H、塩ビ蓋 再使用しない	1	個			
根切り(機械)	バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	12.5	m3			
埋戻し	機械バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	12.5	m3			
舗装カッター切断	アスファルト 200t以下	40	m			
アスファルト舗装撤去		18	m <sup>2</sup>			
アスファルト舗装	A-5-15 再生密粒 再生クマツツラン 特に狭い場所 人力	18	m <sup>2</sup>			
(取外し・再取付)						
花壇用枕木		1	式			
計						







倉庫棟		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 20A	1	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 25A	1	m			
水道用ポリリフレ管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	20	m			
仕切弁 (管端防食コ)	5K(ねじ・給水用) 25A	1	個			
洗濯機用水栓	TW11GR 壁排水タイプ、13A	1	個			
弁機	機 械 VC-P( 550H)	1	組			
地中埋設標	コンクリート製	3	個			
埋設標識テープ	150幅	20	m			
給水管 保温チューブ	10t 20A	1	m			
給水管 保温チューブ	10t 25A	1	m			
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	3.5	m3			
山砂		1.9	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式加圧型	1.7	m3			
スリーブ費(給水)		7	%			
計						

















## 1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

## 2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、鳥取県が定める「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性VOC（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

## 3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第59条、第60条の2に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上の時間を割り当てて、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。

(3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書（米子市建築工事等事故関係事務処理マニュアルに定める様式）を提出すると共に、建設工事事務データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

#### 4 建設機械の使用について

(1) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。

(2) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

#### 5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和 42 年法律第 131 号）の目的に鑑み、同法第 1 2 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

#### 6 ダンプトラック等、による運搬について

(1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。

(2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。

(3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。

(4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。

(5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

(6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。

(7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。

(8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

#### 7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

#### 8 建設業退職金共済制度への加入等

(1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加済済みで、建退共に加済することができないと認められる場合は、この限りでない。

(2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。

- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後 1 ヶ月以内に提出しなければならない。

## 9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第 26 条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1 級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第 40 条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週 40 時間を遵守すること。

## 11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 鳥取県暴力団排除条例（平成 23 年 3 月鳥取県条例第 3 号）に基づき、暴力団、暴力団員又はこれらの利益につながる活動やこれらと密接な関係を有するなどの行為を行わないこと。
- (2) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (3) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3 か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と

所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者の有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

#### 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

#### 15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成 25 年法律第 41 号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

#### 16 契約方式について

本工事は総価契約方式を採用しており、設計図書に示された条件などに変更がある場合は契約を変更することができる。契約変更を行う場合には、変更設計額に当初の契約の請負比率を乗じ、変更請負代金額を算出する。

#### 17 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) 本来一体とすべき同一敷地内又は同一敷地内（隣接した敷地を含む）の工事を分割して発注し、新規に発注する工事（以下、「後工事」という。）を現に施工中の工事の受注者と随意契約しようとする場合の共通仮設費は、契約済みの全ての工事（以下「前工事」という。）と後工事を一括して発注したとして算出した共通仮設費の額から、前工事の共通仮設費の額を控除した額とする。なお、後工事が複数ある場合は、その合算工事費を対象とする。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週 40 時間を考慮したものとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。
- (8) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）（営繕工事版）」に基づき請求を行うこと。



明示項目	明 示 事 項	条 件
<p>⑤ 工用道路</p>	<p>1. 一般道路を搬入路として使用する場合。                      ・(7) 工用資機材等の搬入経路、使用期間等に制限がある場合。                      ・(4) 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合。</p> <p>2. 仮道路を設置する場合</p>	<p>・運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は、速やかに原形に復すこと。</p> <p>・制限の内容</p> <p>_____</p> <p>・処置の内容</p> <p>_____</p> <p>・幅員 _____ m ・延長 _____ m ・切込碎石厚 _____ cm ・その他</p> <p>・工事終了後の処置</p> <p>_____</p>
<p>⑥ 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<p>・工事範囲をバリケード等により明確にすること。                      ・敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。                      ・山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。                      ・各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。                      ・敷地周辺の _____ 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。</p> <p>・その他労働安全衛生法に基づく仮設備</p>
<p>⑦ 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理                      ・(ア)他工事等流用                      ・(イ)建設技術センター                      ・(ウ)民間残土受入地</p> <p>2. 分別解体等</p> <p>③. 再資源化施設への搬出                      (施設の名称・受入れ費用)</p> <p>(受入れ時間帯)                      (受入れ条件)</p> <p>4. 最終処理等</p> <p>⑤. 産業廃棄物処理</p> <p>⑥. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬(片道運搬距離 _____ km)するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬(片道運搬距離 _____ km)するものとする。                      なお、処理費として1m<sup>3</sup>当たり _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 米子 市・町・村 尾高 地内の (備小倉興産尾高残土処分場) に運搬(片道運搬距離 12.1 km)するものとする。なお、処理費として1m<sup>3</sup>当たり 1,700 (税別)円を(備小倉興産)に支払うこと。                      民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。(土質性状(記載例)砂質土、コーン指数300KN/m<sup>2</sup>以上)</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。                      再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。                      なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 米子 市・町・村 夜見 地内の (株丸福) (運搬距離 7.3 km)、費用1t当たり 1,200 円                      アスファルト塊 米子 市・町・村 和田 地内の カネックス(株) (運搬距離 11.4 km)、費用1t当たり 1,300 円                      建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用1t当たり _____ 円                      その他( ) _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ (運搬距離 _____ km)、費用1t当たり _____ 円</p> <p>8時～17時(平日)                      ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。                      イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。                      ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。                      エ 2次公害発生のおそれのある物質(廃油等)を含まないこと。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出(片道運搬距離 _____ km)を想定し、その費用として1t当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。                      産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 7,100 円見込んでいる。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
8 建設副産物の使用	1. 建設発生土の使用 2. 再生資源の使用	<p>_____工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>ア Co雑材は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>ウ ・再生クラッシャーラン〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。                      ・再生コンクリート砂〔規格：RS-_____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>エ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p> <p>オ その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。</p>
9 支障物件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁処水理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法 処理の方法 放流先
11 その他	①. 工事実績情報の登録  2. 支給材料及び貸与品がある場合  3. 工用電力等を指定する場合  4. 景観への配慮  ⑤. その他	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更（技術者の配置変更、工期の変更）時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、（一財）日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____                      品質、規格又は性能 _____                      引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p>ア 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。                      イ 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。</li> <li>・ 近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講ずること。</li> <li>・ 契約図書の作成は、落札者において行うこと。</li> <li>・ アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。</li> <li>・ 当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した令和5年度営繕工事設計標準単価（令和5年7月改訂版）により算出しております。</li> <li>・ 試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。</li> <li>・ 本工事に於いて適用する標準仕様書などの各基準について、改定により最新版が存在する場合は、監督員と協議を行い施工すること。</li> <li>・ 交通誘導員の単価については、警備業法に規定する警備員を配置するものとして、国土交通省による公共工事設計労務単価に警備会社が必要とする諸経費を含む費用を見込んでいます。なお、直接的及び恒常的な雇用関係にある自社の従業員で対応する場合は監督員と協議を行うこと。（単価は公共工事の積算に用いるものであり、下請契約に係る労務単価や雇用関係による労働者への支払い賃金を拘束するものではない。）</li> <li>・ 耐震強度を必要とする主要な機器(大型水槽全般、キュービクルなど)及び風圧荷重を考慮する機器(アンテナ、ポールなど)の施工において、あと施工アンカーを使用する場合は引抜試験をおこなうこと。</li> </ul>